

西東京市の 財政状況を お知らせします

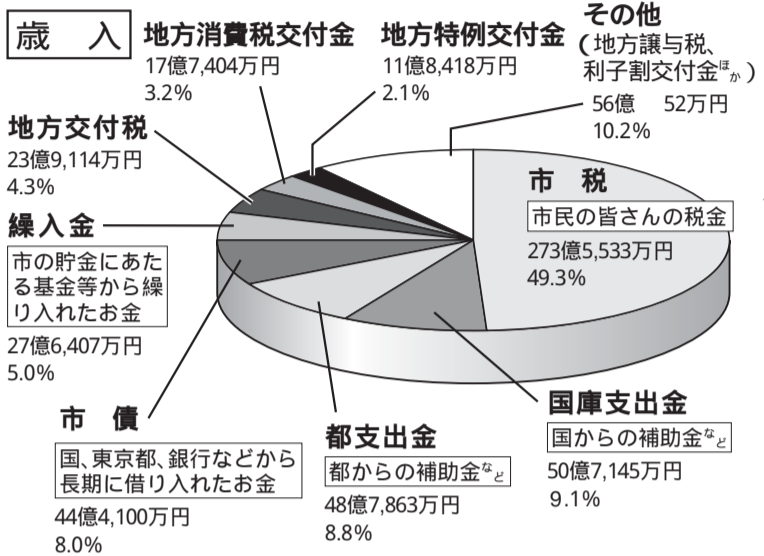
市民の皆さんに市の財政状況についてご理解いただくために、財政状況を6月と12月に公表しています。また、10月には財政白書を作成しお知らせしています。

今回は、平成17年度決算の概要と平成18年度上半期の予算執行状況をお知らせします。

各表は表示単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計額が総合計額と一致しない場合があります。

財政課(田無庁舎☎内線1132)

平成17年度 一般会計決算概要



決算の状況

平成17年度一般会計の決算額は、歳入が554億6千36万円、歳出が543億5千486万円となり、歳入歳出の差額は11億9,300万円です。

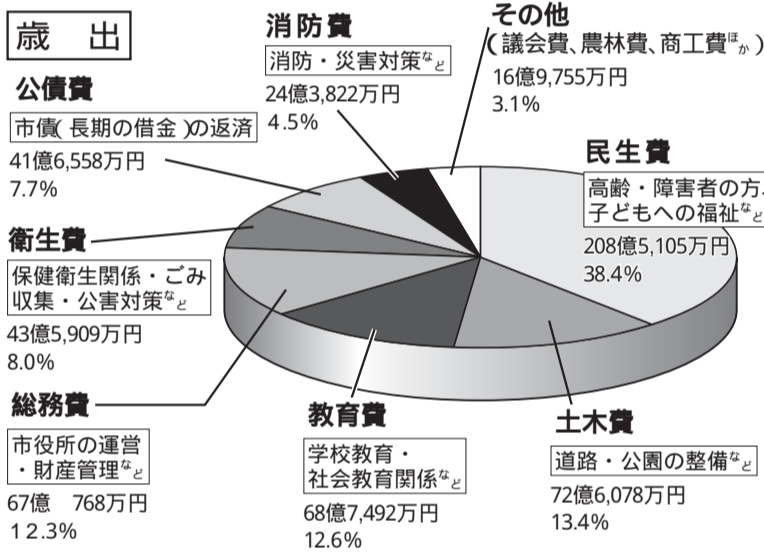
この決算の概要と市債などのついては、円グラフと表のとおりです。

一般会計と8つの特別会計の一般会計の総額は、全体で歳入が993億5千688万円、歳出が979億5千758万円となりました。各会計の決算額は、表のとおりです。

平成17年度 決算の概要

平成17年度 各会計の決算概要

会計名	収入済額	支出済額	収入支出差引額
一般会計	554億6,036万円	543億5,486万円	11億9,300万円
特別会計			
国民健康保険	148億2,419万円	147億4,872万円	7,547万円
下水道事業	47億5,410万円	47億1,898万円	3,512万円
受託水道事業	12億2,156万円	12億2,156万円	-
中小企業従業員退職金等共済事業	1億5,001万円	1億3,463万円	1,538万円
老人保健(医療)	132億5,281万円	133億4,762万円	9,481万円
駐車場事業	1億9,406万円	1億8,537万円	869万円
介護保険	78億1,577万円	77億5,943万円	5,634万円
保谷駅南口地区第一種市街地開発事業	16億8,402万円	14億8,640万円	1億9,762万円
計	993億5,688万円	979億5,758万円	13億9,930万円



平成17年度 市債の借り入れ状況

会計名	区分	対象事業	借入額
一般会計	民生債	住吉福祉会館立替等事業	6,800万円
	土木債	住吉福祉会館周辺用地買収事業ほか	5,120万円
	消防債	消防団詰所整備事業	2,700万円
	合併特例債	(仮称)西東京市体育館建替事業ほか	17億8,540万円
	減税補てん債	住民税等減税補てん債	4億3,300万円
	臨時財政対策債	臨時財政対策債	20億7,640万円
	計		44億4,100万円
下水道事業特別会計	下水道債	公共下水道事業・流域下水道事業	3億2,840万円
保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計	市街地再開発事業債	地域開発事業・一般公共事業	2億5,580万円

国民健康保険 事業の現況について

1 決算の状況
平成17年度国民健康保険特別会計の決算額は、歳入が148億2千419万円、歳出が147億4千872万円となりました。

現在、国民健康保険特別会計は、すでに赤字財政となっております。17年度も財源不足を補てんするため、一般会計から17億8千500万円の支援を受けており、かなり厳しい財政運営を強いられている状況となっております。

2 歳入
歳入は、国民健康保険料(47億5千524万円:32.1%)、国庫支出金(38億3千395万円:25.9%)、一般会計繰入金(24億1千897万円:16.3%)が主な財源

3 一般会計繰入金金の状況
一般会計繰入金には、国が認めている「法定繰入金」と「その他繰入金」があります。法定繰入金には、法で定められた保険料軽減に伴う不足財源の補てん分、出産育児一時金および運営に必要な事務的経費に充てるものです。17年度は6億3千397万1千円です。

一方、「その他繰入金」は、加入者増等に伴う医療費の伸びや保険料収納率の低下により生じた不足財源を補てんするために充てるものです。17年度は、1世帯当りに換算すると、2万1千円の負担となっております。

4 歳出
歳出は、保険給付費(96億3千534万円:65.3%)、老人保健拠出金(34億2千583万円:23.2%)で、全体の88.5%を占めています。

5 加入者の医療費状況
一般被保険者の加入者数は4万4千689人、医療費総額は80億2千456万円、1人当たり医療費は年間17万9千円、退職被保険者の加入者数は1万461人、医療費総額は8億8千276万円、1人当たり医療費は年間37万1千円となっております。

西東京市の国民健康保険事業は、医療費等歳出の増に対し、不利の影響等により保険料収納率の低下等財源の確保が難しくなっており、引き続き厳しい財政状況となっております。

人間ドックの活用等健康の自己管理に努めるとともに、厳しい財政状況の折、保険料の納付について、ご協力をお願いします。

保険年金課(☎☎内線1470)

6 全体の74.3%を占めています。なお、繰入金の中には、赤字補てんとして17億8千500万円の財政支援が含まれています。

7 医療費総額は、一般被保険者、退職被保険者を合わせ、119億733万円で、うち保険者負担分は、96億3千534万円となっております。

市民1人当たりの負担(普通会計ベース)

普通会計とは、総務省の定める基準により、公営事業会計以外の会計を総合して一つの会計としてまとめたものをいいます。西東京市では、一般会計と中小企業従業員退職金等共済事業特別会計、保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計(公共分)が対象となります。(円)

	西東京市	26市平均
納めた税金(市税)	145,134	165,932
使われたお金(歳出総額)	287,887	305,829
地方債の現在高	257,626	233,365
債務負担行為の翌年度以降支出予定額	26,079	80,934

財政指標

西東京市の財政状況を示す財政指標の状況は、下表のとおりです。

財政指標	西東京市	26市平均	備考
経常収支率	89.3%	89.1%	人件費・福祉関係の経費・借金の返済などの毎年支払わなければならない支出に対して、市税などの自由に使える安定した収入がどれくらいの割合で使われているのかを表します。一般に70~80%が適正水準と考えられています。
公債費率	7.8%	9.3%	自治体の標準的な財政規模に対する、公債費(借金の返済)の割合を表します。一般に10%以下が適正水準と考えられています。
財政力数	0.952	1.059	国の基準により計算される経費と収入の割合を表します。経費に対する収入の割合が1を超えると、財政に余裕があるとされ、普通交付税が国から交付されません。平成17年度は、八王子市ほか、14市が不交付団体です。